

日本共産党は 村越市長の予算に 賛成しました



村越市長になって初の2019年度予算案。2月市議会で日本共産党も賛成し、可決。予算は日本共産党も要求してきた市民の願いが実現しています。その主な内容をお知らせします。



「困む会」で、村越市長が激励の挨拶。市長とガッチリ握手する桜井雅人市議（県政に挑戦）そして金子貞作（1月27日）

子育て

保育園の待機児解消へ

保育園の開設では4月までに28施設、定員1100人を増やし、待機児解消に努力。

子ども医療費の助成、所得制限を撤廃

子ども医療費助成を中学校3年生まで進めている市川市。本年8月から、保護者の所得制限を撤廃します。

特定不妊治療費助成を、本市も助成

県が行う特定不妊治療費助成事業に加え、本市が一部助成を行うことで、子どもを望む方々が妊娠、出産その後の子育てを安心できるよう支援します。

教育

子どもの学習支援事業

生活に困窮する世帯については、子どもたちの高校進学・卒業に向けた学習支援を実施していきます。

教育分野で SNS 活用事業



1人ひとりの個性を尊重し、誰もが能力を伸ばせるよう個々のニーズに応じた教育を提供する必要があります。そのため、より多様な教育を推進するための効果的なICTの活用を検討します。

虐待対策担当室を設置

野田市で起きた虐待・死亡事件が2度と起きないように、本市では子育て支援課に「虐待対策担当室」を設置します。

環境

エネルギーの地産・地消

「地球規模で環境を考え、足元から地域で行動」することが必要です。

そこでごみを資源化し再生可能エネルギーを創出することで、環境負荷を低減するほか、創出したエネルギーで公共施設の電気を賄うなど、エネルギーの地産・地消の実現を目指します。

健康

市民プール再整備

スポーツを楽しむことは、心身の健康保持に加え、地域コミュニティが活性化します。国府台球場の再整備を進めるほか、

市民プール及び周辺の再整備計画に着手します。また、コミュニティバスは、新たに北国分地区で導入に向けた実証実験を開始します。



産業

店舗リニューアルを支援

市内商店街の店舗リニューアルを支援し、地域での買い物の利便性を高め、商店街の活性化を図っていきます。また、魅力にあふれた都市農業を促進するため、施設園芸栽培に対する支援を行い、農業経営者の確保と農業経営の安定化を図ります。



金子貞作議員の一般質問

3月12日11時から1時間

(質問項目)

- 特別障害者手当交付の現状及び周知について
- 生活保護受給世帯の進学状況
- 私道に関する整備状況及び課題
- カーブミラー設置基準及び私道への補助の考えについて
- 地域防災リーダー育成の現状と課題について
- 防災上の農地の役割と活用の考えについて
- 市民から寄附された土地(宮久保6丁目)の活用について
- 債権管理の実施状況及びあり方について
- 民間委託の検証・見直しの考えについて

※インターネット録画中継でも見ることができます。



外環代替え地を視察する党市議団。右2人目が桜井雅人市議(県政に挑戦)、5人目が金子貞作。

2月市議会

村越市長「外環代替え地の活用を進めたい」と答弁

曾谷6丁目の外環代替地は6200㎡あり、日本共産党は特養ホームや保育園の建設用地として活用を議会でも要求してきました。

2月市議会の日本共産党の清水議員の代表質問に対し、街づくり部長は「用地は国交省の管理から普通財産への移行の準備をすすめていると伺っている」

と答弁。清水議員は、「市は固定資産税も長年免除してきた。市民に活用させるべきではないか」と再質問。村越市長が「市として活用をすすめたい」と答弁しました。

6年前、日本共産党と市民団体が国交省・財務省と交渉。国交省は「県、市から公共施設の需要把握を行い、要望があれば払い下げる。なければ売却を考慮。特養ホームや保育園建設の優先順位は高い」と述べました。

国交省「市の要望があれば払い下げる」

県政に挑戦



千葉県は全国4位の財政力なのに、暮らし福祉の予算は全国最低クラスです。私は暮らし福祉充実にがんばります。

桜井雅人市議

葛南土木事務所に要望、県道の実態を調査し、

昨年8月、葛南土木事務所

に桜井雅人市議とともに、高塚マルエツ周辺の歩道は狭く、側溝も傷んでいるところがあり、側溝と歩道の段差をなくすことや、側溝柵が歩道より下がって段差となつていたりすることなどを伝える、段



差の解消など、歩きやすい歩道の補修を要望しました。

1月には、外環道路の開通に伴い、国分小の通りが交通量が増加し、歩道が狭く危険な箇所を調査しました。今後改善を要望していきます。

曾谷橋付近の歩道調査



差の解消など、歩きやすい歩道の補修を要望しました。

1月には、外環道路の開通に伴い、国分小の通りが交通量が増加し、歩道が狭く危険な箇所を調査しました。今後改善を要望していきます。



編集後記

▼梅の花も咲き始め、春らしくなりました。2月予算議会も3月13日に終了の予定です。いよいよ4月は統一地方選挙です。村越市長を支える共産党市議団を5人から6人にします。ぜひご支援をよろしく願います。

お気軽に相談を

仕事くらしの悩み

メール: kyousankaneko@yahoo.co.jp

連絡先 金子貞作 337-6184 (夜間)